

令和6年度 清水町議会報告会と町民との意見交換会 報 告 書



清水会場（文化センター）



御影会場（御影公民館）

令和6年12月
清水町議会

— 目 次 —

1	開催日時・会場・参加者など	・・・	P 1
2	周知方法	・・・	P 1
3	議会報告会	・・・	P 1
4	町民との意見交換会	・・・	P 1
5	グループディスカッションのテーマ・進め方	・・・	P 2
6	出された意見の処理方法	・・・	P 2
7	意見整理の結果、まとめ	・・・	P 3～7
	○アンケート集計結果	・・・	P 8～12
	○添付資料（議会報告会配布資料）		

1 開催日時・会場・参加者数など

地 区	日 時	会 場	参加者	出席議員	事務局
清水地区	令和6年7月9日（火） 19：00～20：50	文化センター 1階大集会室	14人	12人	3人
御影地区	令和6年7月10日（水） 19：00～20：50	御影公民館 1階大集会室	15人	12人	3人
計			29人		

2 周知方法

- ①新聞折り込みチラシ（7月2日 道新、勝毎）
- ②広報しみずお知らせ版（6月15日号）
- ③町ホームページ
- ④町内各団体代表者へ案内送付

3 議会報告会

議会報告については、令和5年10月以降及び令和6年6月までの議会における議決事項等をまとめた資料を配布しました。（別添 参考資料）

一昨年以前までと違い、資料配布をもって説明とし、質疑応答は実施しませんでした。

4 町民との意見交換会

今年度も昨年度と同様に、全参加者を少人数のグループに分け、町民と議員が設定されたテーマに沿って意見交換を行う「グループディスカッション」を実施しました。

※一昨年までは参加者の質問や意見に対し、議長・副議長・議会運営委員長が議会を代表してお答えする「一問一答方式」により実施していました。

5 グループディスカッションのテーマ・進め方

清水・御影それぞれの会場において、町民・議員を合わせた全参加者を4つのグループに分け、「3つのテーマ」について意見交換していただきました。

グループディスカッションにおいては、結論を出すのではなく、参加者それぞれが多様な考え方や意見を持っていることを認識し、今後の議会活動や議員個々の活動に活かしていくこととしました。

○テーマ

- (1)「魅力的な移住・定住施策とは」(総務産業常任会所管事項)
- (2)「地域交通(交通弱者対策)のあり方」(厚生文教常任委員会所管事項)
- (3)「フリートーク」

○議論の進め方

- ①テーマに対する「現状認識」、「課題」、「解決策」を参加者が「付箋(メモ)」に書き出す。
- ②付箋をテーブルにおいた大きな模造紙に貼りだしながら、自身の意見等について発言する。
- ③貼りだされた付箋(意見等)を見ながら、皆で議論を深める。
- ④結論を出すのではなく、それぞれ多様な考え方や意見があること認識し、今後の議会活動や議員個々の活動に活かしていく。

6 出された意見の処理方法

グループディスカッションにおいては、各テーマに沿って様々な考え方や意見が出されました。

それらを今後の議会・議員活動に活かすため、次のように整理することとしました。

○テーマ(1)(2)で出された意見等については、
現在、議会運営委員会において議論を行っている「議会活性化」
における今後の議論の参考とできるよう整理する。

○テーマ(3)で出された意見等については、
議会運営委員会において、その内容に沿って3つの委員会(「議会運営委員会」
「総務産業常任委員会」「厚生文教常任委員会」)に振り分け、その中で対応する。
その結果を踏まえ、再度議会運営委員会において整理する。

7 意見整理の結果

○テーマ（１）「魅力的な移住・定住施策とは」 ４ページ

いただいた意見等は、「議会運営委員会」で次のとおり整理し、**今後の議会活性化の議論の参考**とさせていただきます。

○テーマ（２）「地域交通（交通弱者対策）のあり方」 ５ページ

いただいた意見等は、「議会運営委員会」で次のとおり整理し、**今後の議会活性化の議論の参考**とさせていただきます。

○テーマ（３）「フリーストーク」

いただいた意見等は、「議会運営委員会」において、「総務産業」「厚生文教」の常任委員会の所管に関わる項目及びそれ以外の項目（「議会運営委員会」所管とする。）に分類し、それぞれの委員会において今後の対応について振り分けを行いました。

●以下のとおり、３つに「振り分け」して対応することとしました

検 討	今後、各委員会で検討（議論）することとし、「議会活性化」に活かしていきます
参 考	今後、委員会活動の参考とさせていただきます。
承 り	ご意見として承りました。

●議会運営委員会、 ６ページ

●総務産業常任委員会 ７ページ

●厚生文教常任委員会 ７ページ

8 まとめ ７ページ

5-2 意見交換会（テーマごとのまとめ）

テーマ（1）魅力的な移住定住施策について

テーマ（1）総務産業常任委員会処理

①現状認識について

清水会場	
グループ	出された意見等
A	- 移住した人の体験など聞く機会がなく現状が解らない。 - 働く場所や住環境がない。離職者が多い。 - どんな人に移住して欲しいのか伝わってこない。
B	- 定住できる場所（住宅）が少ない。 - 様々な施策を実施しているが、成果に結びついていない。 - 町内美化（空き地の雑草など）が悪い。
C	- 他町村と比較しての埋没感がある。 - Dxを活用したマーケティングが不足している。 - 相談窓口・移住定住促進協議会の努力不足を感じる。
D	- 清水町に魅力がない。 - ふるさと納税のアピール不足 - 働く場所の不足

御影会場	
グループ	出された意見等
A	- アイスホッケーや吹奏楽団が移住に繋がっている。 - 受入れには様々なケースがあり、把握が必要である。 - 新規就農の受け入れ体制があると、移住が進んでいる。
B	- 人口増に向けた様々な施策の実施は伝わっている。 - 移住に対する補助は優遇されている。 - 先進町村に比べ遅れている（目玉施策が足りない。）。
C	- 移住者との交流がない。 - アイスホッケーでの移住は多い。 （移住者に対する）制度が充実していない。
D	- 教員住宅の活用、医療費、修学旅行費など施策を実施 - ホッケーでの移住がある。 - サホロ・トナムが外国人労働者が買い物に来ている。

②課題について

清水会場	
グループ	出された意見等
A	- PR不足 - 移住者の話を聞く場、働く場をつくってほしい。 - 企業に対する家賃補助（離職を防ぐため）がない。
B	- 町内美化に努めていない。 - 町内会の魅力を高める努力をしていない。 - 生活環境が整っていない。
C	- SNSの活用 - 移住者数の把握と適切な予算の使われ方
D	- 若者の働く場をつくる。 - スーパーが1件しかない。 - ふるさと納税額を増やす。

御影会場	
グループ	出された意見等
A	清水町独自の魅力を伝えられていない。
B	- 移住者の思いを町民が共有できていない。 - 移住者との交流が不足している。 - 移住者に目を向けすぎると、住民が置いてけぼりになる。
C	- 町内活動と一緒に（地域文化への馴染むこと）できるか。 - 働く場があるかどうか。 - 老若男女が集まることのできる場所づくり
D	- 外国人労働者を居住させられないか。 - 仕事があるかどうか。 - 他町との差別化（どこの町村もやっているから）

③解決策について

清水会場	
グループ	出された意見等
A	—
B	町内活動をしっかり行い、加入促進を行う。
C	- すべてにおいて、バージョンアップを - 移住者数と予算の検証を行う。
D	- 賃金を高くする。 - 住むのは「清水」、働くのは他町村でもいいのではないか。

御影会場	
グループ	出された意見等
A	- 働く場所を作る。 - 受入れ体制の充実 - 買い物に困らないようにする。
B	- 移住者からの聞き取りと公表により、町民に理解を得る。 - 移住者と交流し、町内会活動など良い関係づくりを行う。 - ターゲット（子育て世代等）を絞り、目玉施策を絞る。
C	- 公営住宅の設備の充実 （移住者が来たいと思う）安心・安全なまちづくり - アイスホッケーの充実と仕事場の確保
D	- 住宅の対応はできている。 - 町の予算を十分にかけなければ、出来ない。

【全体として】

議論を整理すると、主に以下のような、認識・課題・解決策が出された。

- ①働く場の不足、住宅の不足している。
- ②移住との交流の場が不足している。町民へも周知を行い、町内会などの関係性を高める。
- ③きれいな町（町内美化）を作り、移住者が来なくなる町をつくる。
- ④買い物（スーパーマーケットが少ない）など、生活環境の充実が必要である。
- ⑤他の町村との差別化（清水町独自の「目玉」施策を作ること。）が必要である。

【意見の活用】 総務産業常任委員会における今後の活動（議論）の参考とする旨、「報告書」に記載

5-2 意見交換会（テーマごとのまとめ）

テーマ（2）地域交通（交通弱者対策）の在り方について

テーマ（2）総務産業常任委員会

厚生文教常任委員会で処理

①現状認識について

清 水 会 場	
グループ	出された意見等
A	・タクシーチケットが少ない。 ・コミバスがなくなることの周知が少ない。 ・スクールバスの待ち時間が長い、停留所が遠い。
B	・社協の運行している「買い物銀行バス」は便利である。 ・認知症進行などを考えると、免許返納を進めすぎるのも疑問もある。
C	・人口減少により「JR廃線」の心配がある。
D	・足が悪いので、駅の階段がづらい。 ・買い物銀行バスは年間5,000人利用されていて、無料は清水だけである。 ・コミバスがなくなって、買い物銀行バスしかない。

御 影 会 場	
グループ	出された意見等
A	・停留所まで行くのが大変である。 ・買い物銀行バスなどの情報を知らない町民もいるのではないが。
B	・買い物銀行バスは、地域の困りごと解消策として始まった。 ・コミバス廃止で不便となり、足の確保が求められている。 ・免許返納者が不便になっている。
C	・コミバスは充実していたので、出る機会が削がれている。 ・タクシー券が不足している。（御影から清水に行くと、すぐ無くなる。）
D	・町民サービスが過剰になっている。 ・買物に行きたくても、Aコープがコンビニしかない。

②課題について

清 水 会 場	
グループ	出された意見等
A	・バス時間を充実させてはどうか。 ・定時運航のバスを走らせること。
B	—
C	・バスは、コース・路線を複数設定し、利便性を向上させる。
D	・駅は階段を使わずに、ホームに行けるようにならないか。 ・（買い物銀行バスの）運転手の不足と高齢化によるシフトが大変である。 ・コミバスはコストが掛かっていても必要性はある。

御 影 会 場	
グループ	出された意見等
A	・買い物銀行バスをもっと充実させる必要がある。
B	・（買い物銀行バスは）利用者が増えるので、ドライバー確保が必要。 ・郊外、農村部の足の確保 ・免許返納者へ今よりも手厚いサポートが必要である。
C	・ライドシェアの活用して、買い物や病院に行けるようにすること。
D	・コミバス運行をなぜやめたのか。

③解決策について

清 水 会 場	
グループ	出された意見等
A	・定時バスの運行 ・自宅前までの送迎
B	—
C	—
D	・駅にエレベーターを設置すると楽になる。 ・バス運転手の休憩場所を作る。（労働環境整備） ・運転手のシフト管理にSNSを使っては。

御 影 会 場	
グループ	出された意見等
A	・病院バスの活用と情報周知の徹底
B	・地域での対話により解決策を発見し、共有していく。 ・ライドシェアのような仕組みを作る。（町内会の活用）
C	・コミバスの復活 ・タクシー以外でワンコインで清水まで行ける乗り合い
D	・店舗の誘致（店があれば買物弱者対策はいらない。）

【全体として】

議論を整理すると、主に以下のような、認識・課題・解決策が出された。

①タクシーチケットが少ないので、更なる充実を。

②買い物銀行バスは便利であり、もっと充実させる必要があるが、運転手の確保や労働環境の整備が必要である。情報を知らせる必要性がある。

③コミバスがなくなって不便、復活して欲しい。店舗の誘致ができれば、交通弱者対策になる。

④ライドシェア（のような）仕組みを作る。

⑤十勝清水駅にエレベーターを設置すると、楽になる。

【意見の活用】

総務産業常任委員会
厚生文教常任委員会

における今後の活動（議論）の参考とする旨、「報告書」に記載

テーマ（３）フリートーク

①【議会運営委員会】での、検討結果

項 目	コメント	取り扱い
・テーマはもっと身近なものが良い。	「議会活性化」の議論の中で検討する。	検 討
・議会と市民の意見交換をテーマにしてほしい。	—	承 り
・町議会の変化を感じる。議論の広がり（模擬議会や議会モニターなど）が感じられ素晴らしい。	—	承 り
・意見交換会について、昨年からのスタイルの要領がつかめてきた。テーマありきのディスカッションのほうが良いと思う。それぞれが意見を出すことが大事である。	—	承 り
・他の議会の取り組みを研究することが必要	—	承 り
・イベントへ議員も参加してほしい。地域の団体がやっていることを議員も認識して欲しい。	各議員へ伝達していく。	参 考
・議員定数や報酬の見直しはどうなっているのか。人口が減っているのに同じ、若い人が生活できる報酬を。	「議会活性化」の議論のテーマとなっているので、今後検討する。	検 討
・（意見交換会で）職種別や世代別などに分かれて行うとできるという。	「議会活性化」の議論の参考とする。	参 考

②【総務産業常任委員会】での検討結果

項 目	コメント	取り扱い
・人口減少を前提に考えて、住民が住みやすい町を作してほしい。	今後の委員会活動において、参考とする。	参 考
・渋沢関連事業の目指すもの、ゆかりのまちづくり計画が市民に伝わってこない。	—	承 り
・脱炭素で他町村では、個人のエアコン購入に補助金がある。	—	承 り
・池田町では市民還元ワインを配布している。清水町もにんにくや若牛を配布してはどうか。	—	承 り
・（役場職員採用に）清水高校卒業生枠を作って、就職・定住の促進を。	—	承 り
・（役場職員の）産業医への相談件数が多いことの解決策が必要である。	今後の委員会活動において、参考とする。	参 考
・人口ビジョン戦略では、清水は人口減少は抑えられて頑張っている。議会の委員としても議論をしてほしい。	—	承 り
・（渋沢関連や国立公園を祝う）横断幕を作る前に、町内美化に努めるべき。	—	承 り
・清水公園PG場の芝生をカラスがつついて乱れている。環境整備・美化の観点から施設管理の徹底を	—	承 り
・フロイデ看板の撤去、高速道路出口に新得町の看板はおかしいのではないか。	—	承 り
・道路改良をしてほしい。（アスファルトのひび割れ）	今後の委員会活動において、参考とする。	参 考
・市街地の空き地空家の管理がしっかりされていない。	所管事務調査を含めて検討を行っており、今後も継続して検討する。	検 討
・祭りの助成を増やすべき（ニンニク祭りに300万、秋祭りに40万は差がありすぎる。）	—	承 り

③【厚生文教常任委員会】での検討結果

項 目	コメント	取り扱い
・市街地の空き地空家の管理がしっかりされていない。	町としてしっかりやってほしいが、委員会としては参考とする。	参 考
・渋沢関連事業の目指すもの、ゆかりのまちづくり計画が町民に伝わってこない。	—	承 り
・脱炭素で他町村では、個人のエアコン購入に補助金がある。	—	承 り
・町内会連協のアンケートでは、草刈りと除雪の苦情が一番多い。	—	承 り
・町営の合同墓はできないのか。町民の思いやニーズを調べる必要があるのではないか。	—	参 考
・清水高校は魅力があるのに、アピールがうまくいっていない。	今後の委員会活動において、参考とする。	参 考
・部活動の地域移行を議会としても応援して欲しい。	今後、委員会での調査が必要と考えている。	検 討
・十勝開墾合資会社などの見学者に不親切、受け皿のシステムが整っていないのではないか。	町（理事者）へ伝達していく。	参 考
・文化センターは時間前に来ても中に入れてくれないのは不親切ではないか。	—	承 り
・年金受給者の医療費3割負担には不満があるので、国に働き掛けてほしい。	—	承 り
・孤独死が増えていて、訪問看護の際に分かるときもあるので、土日の介護サービスや給食サービスを行うのも課題解決の一つではないか。	—	承 り
・ひとり親、独身者が集う場がない。	—	承 り
・地域が子どもたちと交流できれば、元気をもらい、また、子育てや見守りに繋がる。	—	承 り
・文化祭などの学校行事に町民が気軽に行ける環境づくりが必要である。	—	承 り
・部活動の地域移行について、地域の受け皿に期待をしている。	今後、委員会での調査が必要と考えている。	検 討

8 まとめ

昨年度から導入し2回目となった「グループディスカッション」方式により開催した「町民との意見交換会」について、参加者アンケート（8～11ページの「集計結果」を参照ください。）においては、「少人数のため、意見が出しやすい。」「要望が言えて良かった」など、好意的な評価が多かったのではないかと思います。

一方で、テーマの選び方やディスカッションの進め方、参加者数が少ない等今後も解決すべき課題があると考えておりますので、引き続き検討してまいります。

なお、「グループディスカッション」による開催方法につきましては、当面現在の方法を継続いたします。

町民の皆様の「生の声」を聴き、議会（議員）活動に活かしていく手法として「意見交換会」の開催は重要であると考えておりますので、今後も町民の皆様の参加・協力をお願い申し上げます。

令和6年度清水町議会報告会と町民との意見交換会 アンケート結果 (全体集計版)

◎実施期日 令和6年7月9日(火)、11日8(水)

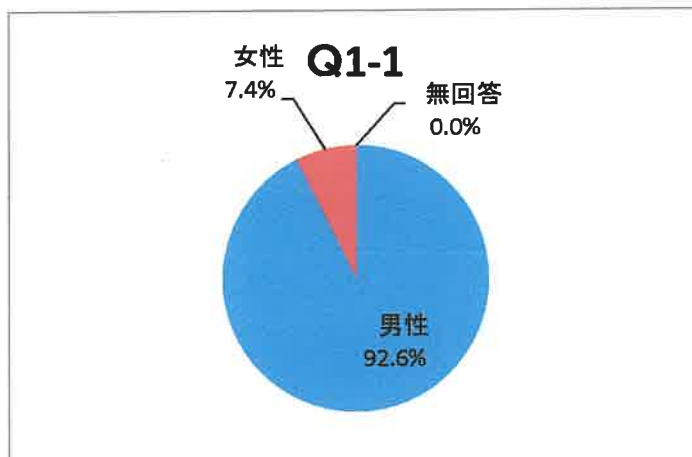
◎実施場所 文化センター、御影公民館

◎実施方法 受付時にアンケート用紙を配付し、終了時に回収した

◎回答者数 27 人(清水地区 14 人、御影地区 13 人)

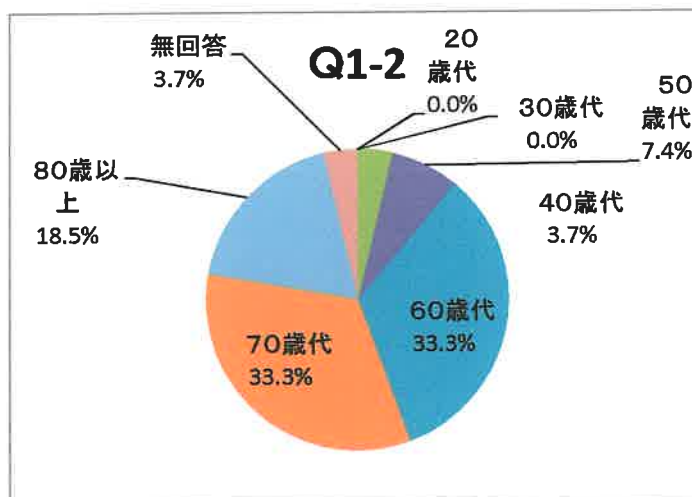
Q1-1. 性別

Q1	集計
男性	25
女性	2
無回答	0
計	27



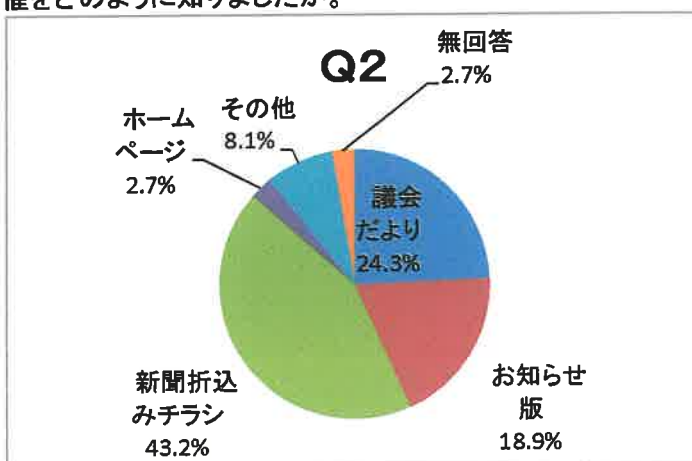
Q1-2. 年齢

年齢	集計
20歳代	0
30歳代	0
40歳代	1
50歳代	2
60歳代	9
70歳代	9
80歳以上	5
無回答	1
計	27



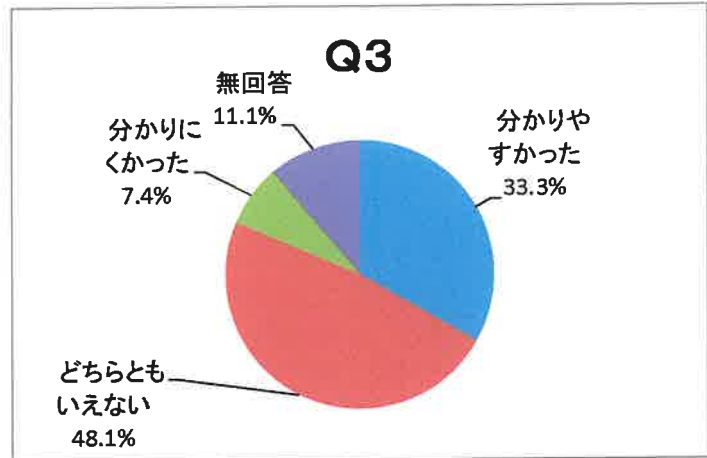
Q2. 「議会報告会と町民との意見交換会」の開催をどのように知りましたか。

Q2	集計
議会だより	9
お知らせ版	7
新聞折込みチラシ	16
ホームページ	1
その他	3
無回答	1
計	37



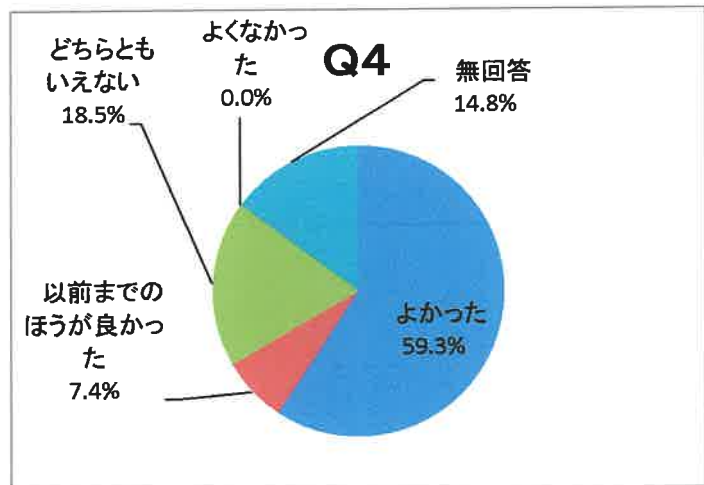
Q3.「議会報告」の内容はどうでしたか。

Q3	集計
分かりやすかった	9
どちらともいえない	13
分かりにくかった	2
無回答	3
計	27



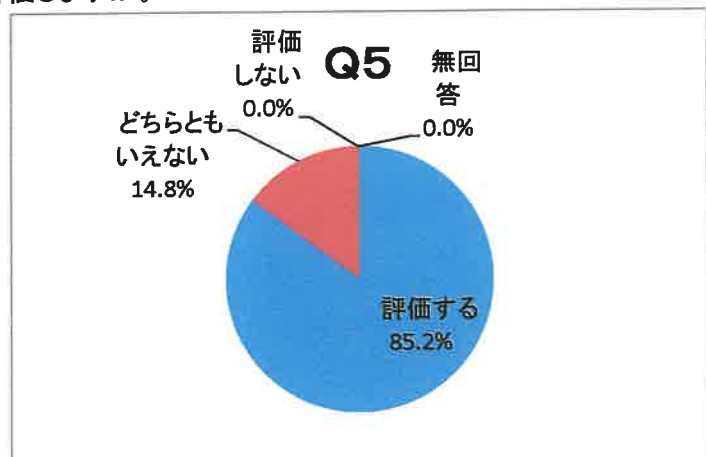
Q4. 作年から導入している「グループディスカッション」方式による「意見交換」はどうでしたか。

Q4	集計
よかった	16
以前までのほうが良かった	2
どちらともいえない	5
よくなかった	0
無回答	4
計	27



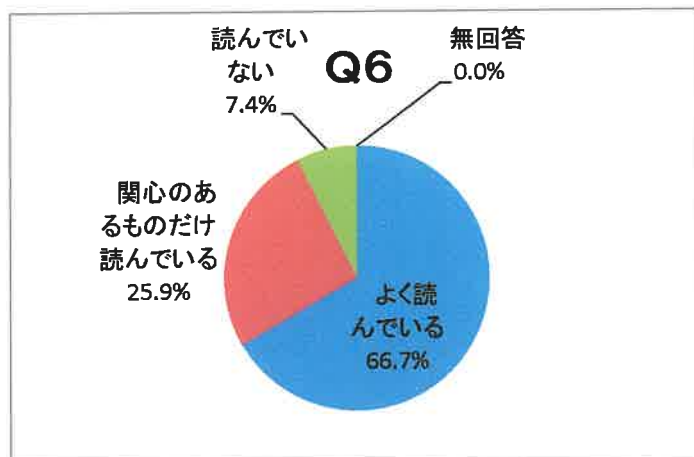
Q5.「議会報告会と町民との意見交換会」を評価しますか。

Q5	集計
評価する	23
どちらともいえない	4
評価しない	0
無回答	0
計	27



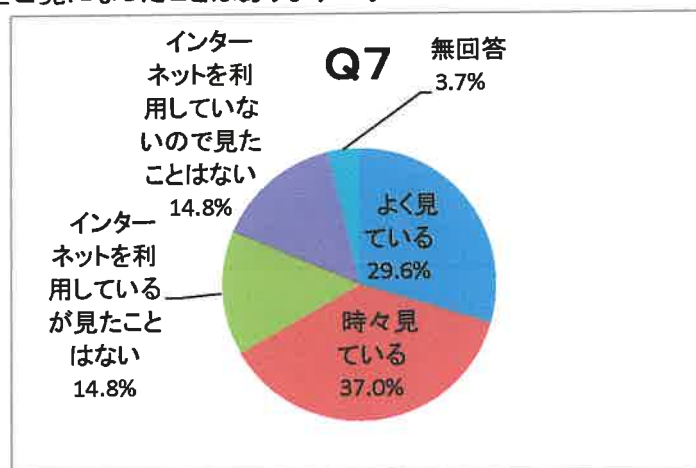
Q6. 「議会だより」を読んだことはありますか。

Q6	集計
よく読んでいる	18
関心のあるものだけ読んでいる	7
読んでいない	2
無回答	0
計	27



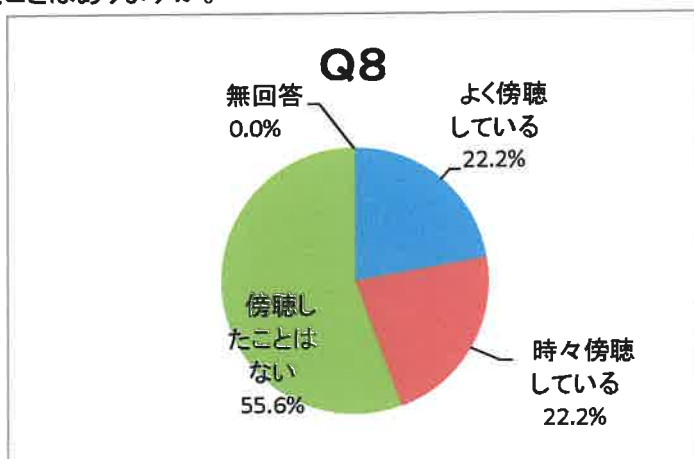
Q7. 清水町議会のホームページや中継映像をご覧になったことはありますか。

Q7	集計
よく見ている	8
時々見ている	10
インターネットを利用しているが 見たことはない	4
インターネットを利用していない ので見たことはない	4
無回答	1
計	27



Q8. 清水町議会の本会議や委員会を傍聴したことはありますか。

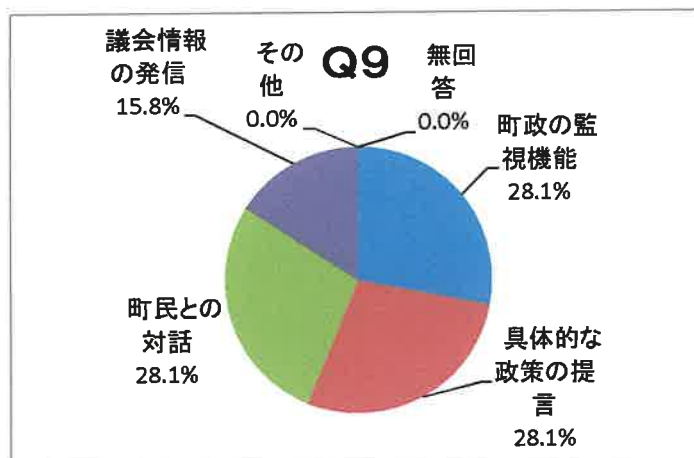
Q8	集計
よく傍聴している	6
時々傍聴している	6
傍聴したことはない	15
無回答	0
計	27



Q9. 清水町議会議員に期待することは何ですか。

(複数回答)

Q9	集計
町政の監視機能	16
具体的な政策の提言	16
町民との対話	16
議会情報の発信	9
その他	0
無回答	0
計	57



【記述回答】

※1つの番号につき、同一の方のからの意見

Q4. 「昨年から導入している『グループディスカッション』方式による『意見交換は』どうでしたか。」の理由記述

- ① 個人個人の考え方がよくわかり良い経験をしました。
- ② 時間が足りない。
- ③ 皆の意見を委員会で検討してください。
- ④ 少人数のため、意見が出しやすい。
- ⑤ 要望が言えて良かったが、この場以外でも議員がいろいろ聞いてほしい。
- ⑥ 主催者側も参加者側もどちらも不慣れで、意見交換が深まらなかったと思う。

Q9. 「清水町議会議員に期待することは何ですか。」のその他の記述

- ① 議員さんは町民に何を期待してほしいと思っていますか。
- ② 議長を中心にまとまって、町長とやり合ってほしい。腹を割って話し合える議員同士に。
- ③ どの町村も大変な状況だと思う。問題に対し必ず政策を作るという決意を持ってやってほしい。すぐ問題解決できないと決めたり、前例がないと諦めないでほしい。

Q10.「その他、清水町議会に対するご意見・ご要望などがありましたら、お書きください」への記述

- ① 定例会・委員会等結果をなるべく早くHPに載せてほしい。
- ② 議会は二元代表制における町民の代表として、こんごとも一層の活躍を期待します。
- ③ できればテーマについては、議員さん同士がよく議論された上で、噛み砕いてこのような場で説明し、意見を聞いていただければありがたい。
- ④ もう少し町中を歩いてほしい。
町民対象の行事には率先して参加してほしい。
せっかくのPG場で、議員のぶれーしている姿が見られない。
タクシー料金が半分になったらいいかな、安い料金のタクシーがいっぱいの清水町。
- ④ よくやっていると思います。頑張ってください。
- ⑤ 要望～高齢者人口について、未来ある清水町について
- ⑥ 危機感を持って、町を運営してほしい。時間は限られているし、余計なことをやっている暇はないと思う。
町民のためになるかどうかを一番の判断基準としてほしい。
町営の納骨堂を安価で納められるように作ってほしい。(町民は困っていると思う。)
人口減少対策
子育て支援対策
健康増進のための施策、寝たきりにならない施策を進めてほしい。
- ⑦ 式典など議員さんの席がありますが、途中で帰ってしまうのは、後ろから見ていて格好悪いと思うという話を言われたことがある。